

## 基本構想 行政経営の方針に係る各部会からのご意見ご提案に対する事務局案

内容区分		ご意見・ご提案の内容	ご提案・ご意見に対する考え方
1	前文について	前文にある市民本意の意味合いについて(教育部会)	市民本意については、市民の気持ちになって行政を運営していく意味合いで表したものである。表示については、「本位」で統一したい。 本意 = その人の・本当(本来)の気持ち。 本位 = 考え方・(行動)の中心とする基準。
2	1 市民、地域、関係団体や行政との表現について	全体に共通することであるが、市民、地域、関係団体や行政との表現について、長野市の総合計画を考えるうえで、統一的な表現にしてはどうか。(環境部会)	市民と行政の関係をより明確に表現するために、各分野で中心的に取り組む対象を分かりやすく具体的に上げたものである。表現については現状のままをしたい。
3	2 地域の個性をいかした住民自治の推進	自己責任という表現は、「あなたが失敗したら知らないよ」というニュアンスを感じる。自立ということは、自己責任がともなうことであることは理解しているが、あえて書かれると引いてします。中身は良いが、活字になるとそう感じる。(福祉部会)	自分達の地域は、自分達で創っていくといった、住民主体の活動に対する積極的な支援していくことを表しているものであり、表現については、現状のままをしたい。
4	4 行政改革の推進と効率的な行政財政運営について	小さな市役所の表現について、どのような意味なのか。小さな市役所ではイメージしにくい。(産業部会)	民間活力の活用や行政改革の推進により、真に必要な住民サービスを提供しつづけるため、行政全体をスリム化、効率化した小さな市役所を目指すもで、要素を一体とした表現に修正したい。
5		小さな市役所の表現について、民間活力の導入と行政改革の推進により、小さな市役所を目指すとしたらどうか。(都市整備部会)	
6		民間活力の導入について、何でも民間に任せるのではなく、慎重な導入を意見として申し上げる。(都市整備部会)	
7	注釈について	協働の注釈について、これを読んだだけでは分かりにくい、今までより意欲的なことをやろうということが分かるようにならないか。(防災部会)	「市民公益活動促進のための基本指針」から定義を引用しているもので、注釈全体のバランスを見て今後検討していく。

## 基本構想 施策の大綱(素案たたき台)係るご意見ご提案に対する検討結果

内容区分	ご意見・ご提案の内容	ご提案・ご意見に対する考え方(回答)
1 施策の視点	長野らしい施策の展開を考えると、不足しているものがあるように思う。	基本計画策定作業を進めながら、再度立ち戻って議論したい。
2 施策の視点	3点目を「連携と交流による地域の特色を活かした教育・文化の充実」としたらどうか。	ご提案のとおり修正したい。
3	全体的に「行政が何かをする。」という印象が強い。社会の実態を吸い上げ、それを返していくというニュアンスがあってもよいのではないか。	4点目に含まれているものとしてご理解いただきたい。
4	1点目に、長野市で活躍している芸術家を更に育てていくことの必要性について入れるべきではないか。	3の文化関係に盛り込まれているものとしてご理解いただきたい。
5	1点目の「多様な教育」か「生きる力」に注釈を付けた方がよいのではないか。「生きる力」に付けるのであれば、文部科学省の見解を使用したらどうか。	「生きる力」に注釈を付けることとしたい。
6 1次世代を担う人材の育成と環境の整備	2点目に、国や県の支援体制との連携について追加してほしい。	「関係機関や関係団体と連携し、個々の児童・生徒の様々な能力や適性に応じた支援体制の充実を図ります。」としたい。
7	4点目の「子どもたちを育てていく環境」は上の3点全てを包括しているように感じる。 「(地域コミュニティとしての)環境」という表現であれば分かりやすい。	「地域」という言葉を入れると、1文章中に3回使用することになること、また、表現が限定的になることから、現状のままとしたい。
8	4点目を「(地域で)子どもたちを育てていく環境」とすると、狭くなるように感じる。	
9	全てのことが2点目の「いきいきとした地域づくり」に含まれる。内容が大きすぎるのか、ぼやけているように感じる。	
10 2豊かに学びあう社会の形成	「学習の成果を発表し合い、それぞれの個性を尊重し、明るく豊かな人生を送ることができる地域のコミュニケーションづくりを展開します。」を追加したらどうか。	「学びの輪の広がりによるいきいきとした地域づくりを促進し、生きがいにつながる生涯学習社会を目指します。」としたい。

内容区分	ご意見・ご提案の内容	ご提案・ご意見に対する考え方（回答）
11	1点目 芸術活動を身近に感じ、参加し、参画することが必要ではないか。	「参加・参画」については、「主体的・創造的な文化芸術活動」に含むものとし、その意味合いを強調するため、文章の構成を入れ替え、「一人ひとりが文化・芸術を身近に感じることができる文化的風土の醸成を図るとともに、市民の主体的・創造的な文化芸術活動を促進します。」としたい。
12	1点目 文化芸術活動に気軽に参加できる雰囲気を出したい。	
13	・「参加・参画」は、前段の「主体的・創造的な・・・」で表現されている。 ・「文化・芸術活動を身近に感じ」の後に、「発展」、「向上」という表現を入れたらどうか。	
14	4 躍動する生涯スポーツの振興と競技力の向上 1点目に「健やかな心と身体を培うため」という目的を入れることにより、スポーツ自体を楽しむという意味合いが消えてしまう。	目的部分を削除したい。
15	2点目は、方向性としては良いが、文章の練り直しが必要。	「高いレベルのスポーツ活動に触れる機会を拡充し、競技スポーツを振興することにより、市民のスポーツへの関心を高め、競技力の向上とスポーツ人口の拡大を図ります。」としたい。
16	児童館等、市の中の各部局間の連携について、可能性を含めて掲載を考えてはどうか。	審議会へ教育部会の意見として上げ、福祉部会と調整を図りたい。
17	分野間の調整 「認め合い支えあう健康福祉のまち」の内容は、教育分野と密接に関わるため、整合性を図る必要がある。	
18	子どもたちを取り巻く安全について今後どのように表現していくのか。	審議会へ教育部会の意見として上げ、防災部会と調整を図りたい。